

原作と今回の映画「THE LAST」は
つながっているので
なるべくなら原作を読み終えてから
観に行って頂けるとありがとうございます。
(読まなくても大丈夫だけど! 笑)

今回の映画はぶっちゃけ恋愛です!
今までの映画には無い
NARUTOを楽しんで下さい。

——原作者・岸本斎史



入場者プレゼント

『オフィシャルムービーBOOK
**NARUTO-ナルト
秘伝・列の書』**

全国合計
**150万
名様!!**

限定のオフィシャルファンブック! さらに超豪華特典付き!

- ◆岸本斎史描き下ろし
「THE LAST」秘蔵マンガ掲載!
- ◆ウラ表紙イラストに謎の仕掛けが!?
- ◆オリジナルステッカー3タイプの内、
ランダムに1種を封入!



オリジナルステッカー

*写真はイメージです。
※お1人様につき1つプレゼント。
12月6日(土)より、映画NARUTO上映館でもられます。
※劇場により数に限りがありますので、プレゼント券了の際はご了承ください。
※プレゼント券は非売品です。転売目的での購入はご遠慮ください。

■ 映画の最新情報は……「週刊少年ジャンプ」(毎週月曜日発売)

■ 「NARUTO-ナルト- 疾風伝」テレビ東京系 毎週木曜夜7時30分ほか地上波全国30局で放送中

www.naruto-movie.com

©岸本斎史 スコット/集英社・テレビ東京・ぴあ

©劇場版NARUTO製作委員会 2014

12.6(sat) ROADSHOW



劇場版NARUTO
THE LAST
ザ・ラスト
NARUTO THE MOVIE

最後の物語は、はじめての愛。



12.6
www.naruto-movie.com

『NARUTO-ナルト-』ついに完結!!

劇場版が語る“空白の時”。いま、原作のその先へ—。



ナルトとサスケの因縁の戦いが決着した木ノ葉隠れの里。

それから2年後…

未だ届かぬ想い。
その密かな気持ちの行方は…?

冬の祭典が迫る木ノ葉隠れの里。ナルトはラーメン屋「一楽」で、共に成長してきた仲間たちと楽しい時を過ごしている。そんな中、こっそり編んだマフラーに込めたヒナタの想いは、未だ届かずになっていた。ずっと見守ることしかできなかった自分を嫌うヒナタ。その時突如、謎の男が現れる。間一髪でナルトが助けに入ったが「お前たちは滅亡する運命にある。その前にヒナタ、君を必ず迎えに来る」と奇妙な言葉を残して消えた。滅亡する運命とは?なぜヒナタが狙われるのか?その時、強烈な光と共に隕石が夜空を貫いた…。

月の異常接近! これは天災か、
それとも忍たちへの警鐘か——。

緊急開催される五影会談。そこは座る各国の長である雷影、水影、土影、我愛羅、そして…。このままでは月は崩壊、そしてその残骸が地上に降り注ぐ、まさに人類滅亡へのカウントダウンが始まっていた。混乱に陥る忍たち。ナルトはサクラ、シカマル、サイ、そしてヒナタと調査に向かい、巨大な呪印が刻まれた異質な地底空間へと辿り着く。そこで彼らを待ち受けたものは、“ある計画”と、信じられない名前だった。



新時代へ希望を紡げ。
未来を、あきらめない。

大筒木トネリ。男の正体はかつてナルト、サスケと死闘を繰り広げたチャクラの祖・大筒木カグヤの子孫であった。その瞬間、傀儡隊を引き連れたトネリが現れ、圧倒的な力でナルトたちを蹴散らしていく。そしてヒナタはついに、その手に墮ちてしまう。その頃地上では、降り注ぐ隕石との壮絶な防衛戦が限界を迎えていた。ついに語られる「真の最終計画」とは!? 大筒木一族、そしてヒナタたち日向一族の間にある哀しき宿命とは?! 訪れる地球最後の日、それぞれの曲がらない想いが、時を超えて激突する!



“かつて落ちこぼれと呼ばれた英雄”うずまきナルトの最後の物語は、愛。



うずまきナルト

(CV: 竹内順子)

木ノ葉隠れの里の英雄。幼き頃からの夢である火影を目指し続けていた。



春野サクラ

(CV: 中村千絵)

木ノ葉隠れの医療忍者に育つ。師匠である綱手の度胸と怪力も健在。



日向ヒナタ

(CV: 水樹奈々)

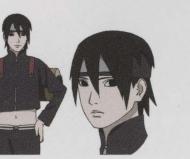
名家・日向一族の出でて白眼の使い手。忍者学校の頃からずっとナルトに想いを寄せる。



奈良シカマル

(CV: 森久保祥太郎)

IQ200以上の天才。今回も探索班のリーダーとして小隊の統率をとる。



サイ

(CV: 日野聟)

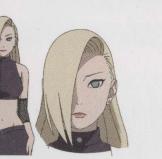
忍法「超黙黙画」の使い手。かつてナルトに教わった“絆”を大切にしている。



はたけカカシ

(CV: 井上和彦)

元・写輪眼のカカシ。今はその力を失っているが、里を守る存在として貢献を果たす。



山中いの

(CV: 舟木涼香)

サクラのライバルとして常に努力してきた。精度の高い術を得意とする。



秋道チョウジ

(CV: 伊藤健太郎)

「食」こそが跨りと信じて、成長と共に体重も増加。好きな言葉は「ぱっちり系」。



ロック・リー

(CV: 増川洋一)

努力の天才。厳しい修業を超え連人の領域に達するも、まだまだその修業は終わらない。



我愛羅

(CV: 石田彰)

一尾の人柱力だったがナルトとの戦いで心に変化が。今は砂隠れの里を守る風影として活躍。



うちはサスケ

(CV: 杉山紀彰)

右に写輪眼、左に輪廻眼を持つ。ナルトとは互いに認め合う友であり、ライバル。



大筒木トネリ

(CV: 福山潤)

1000年の時を超える、忍の世界を滅亡させようと現れる。執拗にヒナタを狙うその理由とは—。